



発行 郵政産業労働者ユニオン 岡山支部  
連絡先 岡山市北区中山下2-1-1 岡山中央郵便局 5階  
郵送先 700-8799 私書箱222号

ユニオンへの加入&相談は、伊藤、小野（1集）、鐘推（4集）、中原（邑久）まで。

# 大幅な賃上げへ現場から声を上げよう！

春闘の時期になり、皆さんは「今年の賃上げはあるのだろうか、でも、日本郵便は赤字だし・・・」などと思っていないませんか？初めから諦めてはダメですよ！

## なぜ赤字なのか

昨年、郵便料金が値上げされました。にもかかわらず、2021年度と比較すると、ゆうパケットもゆうパックも単価が減少しています。行き過ぎた大口割引が原因と言われています。適正価格にすれば、黒字に転換でき賃上げは十分可能ではないでしょうか？

## 役員報酬に賞与とは？

日本郵便が赤字で苦しい、などと幾度となく周知されてきましたが、日本郵政役員には「賞与」が導入されたとか。報酬をアップさせ意欲向上・人材確保へ繋げたい思いらしい

ですが思わずツッコみたくありませんよね。

そもそも、子会社が経営難なら、親会社の幹部給与アップは有り得ない、が常識だと思いますが？トツプの年収も億超えとか。一方末端現場では大幅なコストカットの指示が毎日のように飛び交い苦しんでいますよ？赤字なら役員は責任を取って報酬額ダウン、と、本当に郵政事業の経営を考えるならそのように結論付くのではないのでしょうか。

## 内部留保6兆超え？

赤字だから賃上げはムリ、と諦めることは無いですよ！日本郵政グループ全体では純利益約2600億円。株主配当もしっかり増配していますし、何より内部留保は6兆超えと言われています。35万人の正規・非正規社員に月3万円のベア、一時金4.6カ月を認めて

も1700億円程度です。要員も十分確保でき、住居手当等各种手当てや夏期冬期休暇も復活できるのではないのでしょうか？

現場の管理者・役職者だからとか、所属組合が違うから、など関係なく、皆で声を大きくし賃上げを要求しましょう。「少しは現場へ回せ」と。

現在、郵政ユニオンは、これらの事を踏まえ、社員の労苦に報いるよう要求しています。

## 身近の現場はどうか

現場管理者は、自らの出世の為に必死な姿が見られます。「民営化後最大の賃上げ」と言われた24春闘以降、超勤削減を含め、出勤時間を遅らせたり減区の日を増やしたり休み明けの補助要員を無くしたりなど「賃上げ分を取り戻せ」との指示が出ているのかと強く疑う声が多数聞かれます。

班長等役職者を詰め、末端の非正規社員には強烈なプレッシャーが襲い掛かります。結果この1年で多くの社員が辞めていったように思います。「超勤2時間は計配してでも超えるな」等言われ、結果隠れてでも時間外で働く姿をよく目にします。

お客様からは「料金値上げしたのだからサービスを上げてもらわない」と言われますが、2日以上送達日数を費やすようにしたうえで値上げとは

・現場社員は、お客様に顔向けできない気持ちで接しています。そりゃあ、郵便も減るし営業しても断られて当然、となるでしょうか？それでも、あの手の手で「コストカット案を打ち出してくる管理者を見ているとある意味涙が出そうです。

中には、自らの現場時代の成績を武器に人事権を振りかざす管理者もい

るように思います。異動が決まり、自分に都合の良い社員は残し都合の悪い社員は他部署へ飛ばす、そうして自分の思うような指示が出しやすくする、といった動きも見られるように思います。過去に例を見ない異動の多さで現場は混乱。そういう管理者の元では、多くの交通事故、郵便事故が起き、多くの社員が郵政から去っていったように思います。せっかく都合の良い社員ばかり集め、要員も手厚くしたのにまた要員不足になり事故も起きる、このような管理者がいずれ、そりゃあ「集まってもすぐ辞める」でしょうよ。郵便事業赤字の要因はこんなところにもあるのかもしれないですね。役員の方々には、末端現場ではこのような事態になっていただきたいと思います。

大幅増員と早期の兼配解消を求めよう！ / 組合加入は郵政ユニオンへ！

